

2020年10月7日

各 位

マ ネ ッ ク ス グ ル ー プ 株 式 会 社  
代 表 執 行 役 社 長 C E O 松 本 大  
( コ ー ド 番 号 8 6 9 8 東 証 第 一 部 )

当社の子会社である TradeStation Group, Inc.が 2020 年 10 月 6 日（米国東部標準時間）に米国で下記プレスリリースを発表しましたので、お知らせいたします。このプレスリリースの参考訳（当社作成）を、別紙添付いたします。

記

TradeStation Group, Inc. プレスリリース  
TradeStation Crypto Now Live on TradingView – Customers Can Now Invest, Trade and Earn Interest on Eligible Crypto Balances in Their Accounts Without Leaving the TradingView Platform

（参考訳）

「TradingView」上でトレードステーションクリプトが利用可能に  
ートレードステーションクリプトのユーザーは「TradingView」のプラットフォーム上にながら暗号資産の投資・取引をすること、および保有する暗号資産への金利を獲得することが可能に

以 上

**【免責事項】**

当社は、TradeStation Group, Inc.が米国において発表したプレスリリースを原文として誠実に参考訳を作成しておりますが、その完全性、正確性を保証するものではありません。当社は、利用者が本参考訳を利用したことに起因する一切の損失および損害について責任を負いません。

また、原文との間に違いがある場合には、原文が優先しますので、必要に応じて、適宜、原文をご参照下さい。

原文 URL :

<https://www.tradestation.com/press-and-news/tradestation-crypto-becomes-first-crypto-broker-live-on-tradingview/>

（報道関係者のお問い合わせ先）

マネックスグループ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 加藤 電話 03-4323-8698

（株主・投資家のお問い合わせ先）

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR担当 仲野、相原 電話 03-4323-8698

(参考訳)

## 「TradingView」上でトレードステーションクリプトが利用可能に

トレードステーションクリプトのユーザーは「TradingView」のプラットフォーム上にいながら暗号資産の投資・取引をすること、および保有する暗号資産への金利を獲得することが可能に

「TradingView」のユーザーは既に取扱いのある株式・ETF・オプション・商品先物の取引に加えて、トレードステーションクリプトが提供する暗号資産の取引も可能となり、今まで以上に総合的な取引体験となる

米国フロリダ州、プランテーション

2020年10月6日

TradeStation Group, Inc. (以下、「トレードステーショングループ」) は、本日、子会社の TradeStation Crypto, Inc. (以下、「トレードステーションクリプト」) が TradingView, Inc. (以下、「トレーディングビュー」) と提携したことを発表しました。これにより、「TradingView」のユーザーは、トレードステーションクリプトにて口座を開設し、暗号資産の投資・取引、および既に保有している対象暗号資産への金利を獲得することが可能になりました。またトレードステーションクリプトは、「TradingView」上で初めての暗号資産仲介業者となり、様々な暗号資産取引所と接続した包括的な市場データおよび取引機能を提供してまいります。これによりユーザーはインテリジェントなオーダールーティングを活かし、様々な取引所を横断的に活用した取引執行を享受することが出来ます。

トレードステーションクリプトは、トレードステーションが持つ市場に対する成熟した姿勢や歴史といったブランド力に加え、アクティブトレーダー向けの金融テクノロジー、及びオンライン証券仲介業界におけるパイオニアとしての経験を持ち合わせています。トレードステーショングループの子会社の1つ、TradeStation Securities (以下、「トレードステーション社」) は、トレーディングビューとAPIを活用した同様の連携を2019年9月から開始しており、すでに「TradingView」向けに株式、ETF、先物の取引の提供を始めています。ユーザーは、今後、「TradingView」のプラットフォームから離れなくてもトレードステーションクリプトを通じた暗号資産取引もできるようになります。

トレードステーショングループ社長の John Bartleman は次のように述べています。

「昨年9月、米国における複数の金融商品を取り扱う仲介業者として初めてトレーディングビューと提携しました。この提携を通して、トレードステーション社は『TradingView』のユーザーに対し、受賞歴のある金融商品仲介サービスへのアクセスを提供しています。今般、

『TradingView』上で初の暗号資産仲介業者としてトレードステーションクリプトを導入することができ、大変嬉しく思います。」

トレードステーションクリプトは2019年11月に設立されました。トレードステーションクリプトのアプローチは、一般的な暗号資産取引所の提供ではなく、様々な市場のデータフィードにおける複数の流動性プールを統合し、かつ高度な注文ルーティングシステムを提供することで、お客さまにより高い可能性とよりよい取引執行を提供するものです。

トレーディングビューのCEO、Denis Globa は次のように述べています。

「昨年の提携以来、トレードステーションのトレーダーの皆さまからは、『TradingView』への非常に高い評価をいただいています。この最初の成功を拡大するためにも、新たなデータセットや新しい取引資産を『TradingView』に追加することは、とても論理的なことです。

『TradingView』のユーザーが暗号資産に投資したり、対象となる保有暗号資産から利息を得たりすることで、トレードステーションクリプトが『TradingView』コミュニティに新たな機会を提供してくれることにとても興奮しています。」

「TradingView」の詳細については、下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.tradingview.com/>

トレードステーションクリプトの詳細については、下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.tradestation.com/crypto/>

「TradingView」とトレードステーションクリプトで暗号資産口座を開設するには、[こちら](#)をクリックしてください。

### **TradeStation Crypto, Inc.について**

TradeStation Crypto, Inc.はTradeStation Groupの子会社で、自立的なオンライントレーダー向けに暗号資産の仲介サービスを提供しています。トレードステーションクリプトのメリットや特徴について、詳細はウェブサイトをご覧ください。 [www.tradestationcrypto.com](http://www.tradestationcrypto.com)

### **TradeStation Group, Inc.について**

TradeStation Group は、個人投資家および機関投資家に向けて最高の取引テクノロジー・仲介サービス・投資教育を提供しながら、オンライン証券業界を30年以上にわたり牽引してまいりました。なかでも「トレードステーション」取引・分析プラットフォームは、米国の株式・オプション・先物の主要取引市場へのアクセスを投資家に提供するだけでなく、ツールとして、投資家独自の取引戦略を構築、テスト、最適化、監視および自動化することを可能にします。モバイルおよびウェブアプリでも、それら「トレードステーション」プラットフォームの各機能を実装しています。また TradeStation Group は、経験の浅い投資初心者から経験豊富な投資家まで、幅広い層に向けた投資教育コンテンツを発信し、投資家たちの目標達成のためのサ

ポートを行っています。

#### **TradeStation Securities, Inc.について**

TradeStation Securities, Inc.は（NYSE、FINRA、SIPC、NSCC、DTC、OCC および CME のメンバー）は、認可されたブローカーディーラーであり、登録先物取次業者（FCM）です。また、米国の主要な株式、先物取引所のメンバーです。TradeStation Group, Inc.の技術子会社である TradeStation Technologies, Inc.は、取引ソフトウェアツールおよび配信サービスを開発、提供し、「TradingApp® Store」を運営しています。

#### **TradingView について**

トレーディングビューは、ユーザーによる金融商品の分析、協議、取引が可能な総合的な一体型の金融プラットフォームです。何百万人もの自立したトレーダーやトレーダーが日常的に同社のプラットフォームを活用しています。トレーディングビューはチャート要素を無料で開放しており、金融関係のウェブサイトの中では群を抜いているだけでなく、世界中の何千というウェブサイト、取引所、アプリケーションにも取り込まれています。自分のウェブサイト無料のチャートを取り込むには、[TradingView.com](https://www.tradingview.com) をご覧ください。TradingView の詳細については、[TradingView.com](https://www.tradingview.com) をご覧ください。